

開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中、多くの皆さまにお出でいただき、厚くお礼申し上げます。

去年は、この古代出雲歴史博物館周辺を特設会場として、「神話博しまね」を開催し、約73万人もの方々にご来場いただきました。

また、夏には京都国立博物館で、秋には東京国立博物館で、古代出雲展を開催しましたが、ここでも多くの方々にご来場いただきました。

この間、書籍や情報誌、テレビ番組などでも、古事記の神話や出雲大社が多く取り上げられ、古代出雲に対する関心が全国的に高まりました。

来月10日には、いよいよ出雲大社で本殿遷座祭が執り行われます。これにあわせて様々な神事や伝統芸能、コンサートなど多くの奉祝行事が予定されており、一層の賑わいが予想されます。

この大遷宮にあわせて、本日から特別展「出雲大社展」を開催いたします。出雲大社をはじめ、県内外の由緒ある社寺に伝わる貴重な文化財を一堂に展示し、遷宮の意義や歴史などについて紹介いたします。

6年に一度の出雲大社の大遷宮にふさわしい展覧会になるものと期待しております。

終わりに、今回の展覧会の共同開催者となられた皆さま、後援や特別協力をいただきました皆さま、貴重な文化財の出品を承諾していただきました皆さまをはじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げ、そして本展覧会に多くの方々にご来場いただくことを祈念いたしまして、開会のご挨拶といたします。